令和5年度 中士幌小学校の学校経営

1 学校経営の基底

北海道教育の基本理念、十勝管内教育推進の重点、士幌町教育目標・教育大綱・教育行政執行方針、 学校教育、学校経営にかかわる法令等に基づいて本校の教育目標の具現化に努める。

【中士幌小学校の教育目標】

□ よく考える子ども ○自ら学び、豊かな創造力で深く考える子どもを育てる □ 明るく元気な子ども ○行動に責任をもち、明るく心豊かな子どもを育てる □ 思いやりのある子ども ○友達と仲良く協力し合い、思いやりのある子どもを育てる ○生命を尊重し、心身ともに健康でたくましい子どもを育てる

■ 教育目標実現のために「知・徳・体」のバランスの取れた具体的教育活動を進める

2 教育理念

自然や人を思いやり、ふるさとを愛する豊かな心と創造力をもち、未来に向かってたくま しく生き続ける子どもを育てる。

3 めざす子ども像・学校像・教師像

【めざす子ども像】… 心身ともに健康で、主体的に学び合う子

① いい顔 … きらきら よく考え実行する子

② いい声 … はきはき 自信をもって表現する子

③ いい動き … きびきび 進んで協力する子

【めざす学校像】 … 「子どもが主役」、その自立・共生を大人が連携・支援する学校

- ① 子どもが笑顔で学び、語らい、あきらめずにやり続けることのできる学校
- ② 保護者や地域から信頼・注目され、進んで応援したくなる学校
- ③ 教職員や保護者・地域が連携し、個やチームの力を発揮しながら教育に力を注ぐ学校

【めざす教師像】 … 教育のプロとして、情熱をもち、自立・共生のため成長し続ける教師

- ① 子どものよさを認め、わかる・伸びる学習活動を継続し、授業力向上に取り組む教師
- ② 個や集団を活かし、保護者・地域との連携・協力のもと、子どもたちの成長を支える教師
- ③ 教育公務員として常に自覚と責任を持ち、誰からも信頼される教師

4 学校経営の基本方針

「信頼と協働・改善〜豊かな教育環境を活かし、子どもが輝き続ける、活力ある学校の創造〜」 バランスのとれた「知」「徳」「体」の育成を基盤に、『確かな学力と豊かな表現力の育成』、 『安心・安全のための指導の充実』、『健やかな心身の育成』、『保護者・地域と連携する開かれ た学校の推進』に重点を置いた教育活動の充実を図る。

『安全』・『安心』・『自己実現』

『あ・い・う・え・お』を子どもたちの学校生活の合言葉に 「あ」挨拶・「い」命・「う」運動・「え」笑顔・「お」思いやり

- 5 学校経営の重点 及び 方策
- (1) 「確かな学力」と「豊かな表現力」の育成
 - ①基礎・基本の定着、わかる授業づくり、学び方・学習習慣が身につく授業づくりの構築 少人数・複式指導の充実、個に応じたきめ細やかな指導、教育課程の確実な編成・実施、 教育内容の質的向上、集団の各種調査の分析・活用(全国学力学習状況調査・CRT等)、 チャレンジテスト等の活用、学習評価の工夫・改善、プログラミング教育の実施・改善
 - ②校内共同研究の充実・深化による授業力の向上 研究主題にもとづく実践・改善の継続による研究の推進(公開・検証)、ライフステージに あわせた研修の機会の保障、研修内容の還元
 - ③学習習慣、学習環境の工夫・改善 朝学習や読書の習慣化、学習のてびきの活用、保護者と連携した家庭学習の充実・習慣化、 学習効果を向上させる良質な教育環境づくり、タブレット等のICT機器の効果的な活用
- (2) 「安心・安全」のための生徒指導・安全指導の充実
 - ①温かなふれあい、交流のある集団づくりの実践 「いじめゼロ」、声かけ・目配り・心配り、教育相談の工夫と充実
 - ②命を守る生徒指導・安全指導の充実 交通安全指導、防災教育、防犯教育、危機管理対応・体制強化、新型コロナウイルス対策 ③家庭・地域・関係機関とのなめらかな連携体制づくり 情報の適確な共有、迅速・適切で誠意ある対応
- (3) 健やかな心身の育成
 - ①心の教育の充実

挨拶・感謝のできる子ども、道徳教育の充実、教育環境の質的向上・改善

- ②個性を伸ばし、集団性を育てる教育活動の推進 計画・実践の過程で育てる持続力・課題解決力、達成感・成就感の共有
- ③特別支援教育の充実
 - コーディネーターを中心に全職員による指導体制の充実、個に応じたきめ細やかな支援 保護者・関係機関との情報共有による確実な連携
- ④体力向上、健康・保健指導の充実・推進 体育的活動の充実(運動の質・量の確保)、全国体力・運動能力テスト等の実施にもとづく 体力づくり、食育や生命尊重等を大切にした健康指導・保健指導(生活習慣の改善、食の安全、 性教育の充実等)
- (4) 保護者・地域と連携した「開かれた学校」の推進
 - ①地域へ開かれた学校づくりのための保護者や地域との連携強化 「中士幌ならではの教育」の推進、教育活動の「見える化」促進、双方向の情報交流、 コミュニティースクールの推進(地域見守り隊・図書ボランティア等との連携)
 - ②学校や行政・関係機関との連携推進

他校との連携(保小、小小、複式校、小中)の推進と強化、授業・行事等の実践交流

③外部人材の積極的活用

外国語活動講師(ALT)等の地域人材・外部人材の活用、ふるさと教育・体験活動の充実 ④学校における教員の働き方の改善

校務支援システムの活用等、ICTを効果的に活用した校務の効率化 職員の労働環境改善のための保護者・地域の理解と協力の促進